

市民と議会との語る会実施報告書

日	時	令和5年11月20日(月)午後7時から午後8時30分まで
会	場	市民プラザたけふ 3階 大会議室
出席議員		砂田竜一、畑勝浩、橋本弥登志、佐々木哲夫、川崎俊之、題佛臣一
欠席議員		小玉俊一
参加者(市民)		地域クラブ各代表者 3名、教育委員会教育振興課 2名
開会挨拶・司会・記録		司会：砂田竜一 記録：畑勝浩
【1部】事業の状況・今後について		<p>中学校部活動、週末活動の地域クラブへの移行について教育振興課より説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少子化の中でも、子どもたちがスポーツや文化に親しむことが出来る機会を作る。 ・楽しさ喜びを感じて自己実現を図り、活動をする。 ・地域で持続可能な、多様なスポーツ、文化活動を行い、子ども達の体験できる機会を段階的に増やしていく。 <p>以上3点を、地域クラブの基本方針としている。</p> <p>剣道、ソフトテニスは今和5年8月から、美術は10月から先行して移行している。</p> <p>来年度は、吹奏楽クラブ以外は、地域移行の立ち上げを考えている。</p>
【2部】意見交換		<p>議員からの主な質問</p> <p>Q:各団体の拠点及び参加規模は。</p> <p>A:剣道は武道館を主たる活動場として始めたものの、生活場から会場への移動距離の不公平感を減らすため、現在は二中、六中、南越中にて交代で行っている。各中学校の全部員の70%ほどが参加している。</p> <p>ソフトテニスは、東運動公園8面、土曜日午前に行っている。スタート時92名で現在は113名参加。</p> <p>美術は南越中美術室で土曜日活動。合計4名が参加している。</p> <p>活動会場が他団体の試合会場となった時には、活動場所を他に探し、活動している。</p> <p>Q:指導者についてはどのように考えているのか。</p> <p>A:指導者の確保が全国的に問題視されている。本市においては、今まで築かれてきた指導者同士の関係を大いに利用し、また各競技団体の協力を得ている。先行している3クラブは十分な指導者数を確保しているだけでなく、指導者への指導を受け、指導者としての質の向上が行われている。良き大人の手本としても認識している。</p>

スポ少指導者が地域クラブ活動に加わると、子どもたちの発達を確認でき、よい影響がある。

総監督(コーディネータ)をおき、その下に指導者をおく形をとる。年が変わっても、指導方針は変わらない。

各地域クラブの要望

剣道 武道館に冷房設備が欲しい。経年劣化している床の張替え。

ソフトテニス 東運動公園が競技会場になり使用できない時に使える中学校コートの確保。東運動公園コート管理棟に道具を置ける倉庫が欲しい。

美術 市の中央近く、集まりやすい場所が欲しい。冷暖房完備の場所希望。

学校設備利用が望ましい。消耗品負担の助成が欲しい。

令和5年11月20日

越前市議会議長 様

教育厚生委員会 委員長 砂田 竜一